

2004年9月10日
凸版印刷株式会社
日本板硝子株式会社
株式会社 日立製作所

デザイン性に優れた IC タグを開発 すべてのガラスに、おしゃれなタグが内蔵可能に

凸版印刷株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:足立 直樹、以下 凸版印刷)は、日本板硝子株式会社(本社:東京都港区、社長執行役員:藤本勝司、以下 日本板硝子)、株式会社 日立製作所(本社:東京都千代田区、執行役社長:庄山 悦彦、以下 日立)と共同で、ガラスに内蔵できる IC タグおよびリーダ/ライタ用アンテナを開発しました。

従来この分野には使用されていなかったガラスを材料に使用することで、デザイン性に優れるだけでなく、高い耐熱性・耐薬品性も実現することが出来ました。

そのため、ショーウィンドウやガラスドアなどのガラス部分に IC タグを内蔵させることが可能なため、店舗などで使用する場合は既存のガラス部分と交換することで、建物本体への追加改造工事なしで情報機能が追加できます。ガラス製リーダ/ライタ用アンテナを併用することにより、デザイン性に優れたショーケースや陳列棚での商品展示が可能なほか、ICタグを活用した在庫管理や盗難防止などを実現します。

今後も凸版印刷は、日本板硝子ならびに日立と共同で素材やアプリケーションの開発と、ソリューションの提供を進めていきます。

< 技術、製品の特徴 >

- ・従来この分野には使用されていなかったガラスを材料に使用することで、耐熱性・耐薬品性・デザイン性に優れた IC タグおよびリーダ・ライタ用アンテナを実現
- ・対応周波数は各種対応を検討。試作は 13.56MHz 及び 2.45GHz で実施
- ・極細ワイヤを使用したインレットを、ガラスに内蔵する事で、周囲の環境に溶け込んでしまうデザイン性の優れた IC タグを実現

< 主な用途 >

- ・高温にさらされるような環境下でも使用可能な耐熱タグとして
- ・耐薬品(特に酸など)性を必要とする環境での利用(ガラス製容器への内蔵可能タグなどとして)
- ・デザイン性を重視するような、店舗やショーケースなどで使用可能なデザインタグとして
- ・窓ガラスの交換のみで車両本体へ IC タグを内蔵して車両を特定、製造管理やフィールドサービスなどで利用

< 販売目標・今後の予定 >

- ・今回の開発を元に市場調査及び得意先要望の試作を行っていく
- ・9/15~17に開催される「第6回自動認識総合展」凸版印刷ブースにてデモ展示を行う

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
